

横浜市立洋光台第三小学校 令和5年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標 みんなかがやけ 洋三の子 ～認め合い 高め合い すすんで未来をつくる子を育てます～	教育課程全体で育成を目指す資質・能力 自分づくりに関する力
---	---

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○様々な教育活動を通して、自他を大切に、互いを認め合い、ともに高め合おうとする心情や態度を育てます。 ・自ら課題を見つけ、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進します。 ・互いを認め合い、協働して課題解決に取り組むことができる学習活動を行います。 ・子どもの思いや考えを大切に、表現する力や伝え合う力を育てます。 ・まちの人とかかわる経験や体験的な活動を通して、豊かな学びと心を育みます。 ・一人ひとりが安心して学校生活を楽しみ、自尊感情を高められるようにします。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組	
授業改善	粘り強く取り組むことや、学習の調整をする力を伸ばすために、教材研究を重ね、より子どもたちが興味関心をもって学習に取り組むことができるようにしていく。生活・総合の重点研究を通して、自ら課題を見つけ、解決に向けた意欲的な取り組みができる姿を見られるようにしていく。	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 2px;">担当</td> <td style="padding: 2px;">教科研究部</td> </tr> </table>		担当
担当	教科研究部	

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

令和3年度 学力

令和4年度

生活意識

学習意欲

(1) 学力の概要と要因の分析

学習意欲の高さは、学力にも反映して高くなる傾向にあることが分かる。学習意欲・生活意識・学力は相互に関わって高くなったり、低くなったりしている。少人数指導や個に応じた指導など、今後もきめ細やかな指導を図り、意欲を高めることが、学力向上につながると考えられるので、授業をさらに工夫していく必要がある。

(2) 教科学習の状況 (昨年度の状況)

- 国語科：市平均近くではあるが、情報を適切に処理して生かすことに課題が残っている。
- 算数科：市平均近くではあるが、平面図形が弱い。図を見てよく考えることが必要である。
- 社会科：学力は学年によってばらつきがある。興味をもって学習に取り組めるようにしていきたい。
- 理科：どの学年も、学力は市平均に近い。学習意欲はどの学年もやや高い。

(3) 経年変化の状況と要因の分析 (学習・生活意識調査も含めて分析)

学習結果において、学年によってばらつきが見られた。これまでの傾向から、同じ学年が同じ傾向にあるのが分かる。この点においては、これまで同様、個を丁寧に見取ってそれぞれに合った指導をしていく必要がある。また、ほぼすべての教科で市の平均を上回っている。学習意欲が大きく学力に関係しているため、意欲を低下させないためにも、子どもたちが、楽しみながら授業に参加できるように授業を工夫しながら組み立てていく必要がある。